

ユーザー組立型 簡易防音室

SBA05

DIY.M

取扱説明書（保証書つき）

このたびは「ユーザー組立型 簡易防音室 SBA05」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」では、本製品の取り扱い方法について説明しています。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を十分理解されてから正しくお使いください。
本書はいつでもご覧いただけるところに大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

もくじ

はじめに.....	2
安全上のご注意.....	3
使用上のご注意.....	7
重要なお知らせ.....	7
各部の名称.....	8
組み立ての前に.....	9
使用する工具.....	9
同梱品（お確かめください）.....	10
組み立て手順.....	13
通線孔.....	24
組み立て後の確認.....	25
ドアの開閉方法.....	25
ドアがしっかり閉まらない場合には.....	26
解体の手順について.....	27
ドアパネル（上側）の取り外し方.....	27
仕様.....	28
故障かなと思ったら.....	29
アフターサービスと保証.....	30
保証規定.....	32

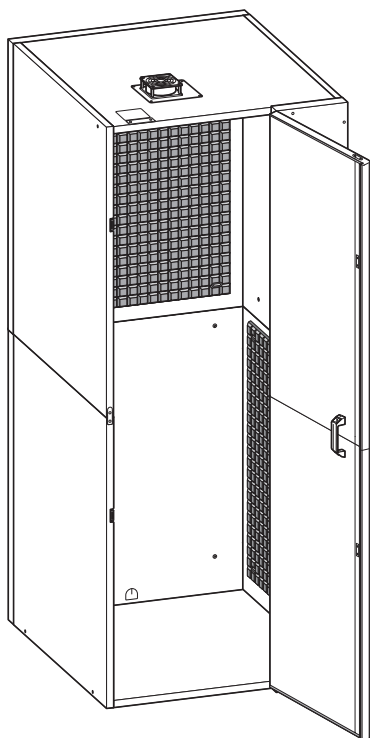
はじめに

この製品について

本製品は、一般住宅内に設置する簡易防音室です。楽器演奏等で発生する音による隣室や隣戸への騒音レベルを低減します。また、本製品はお客様がご自身で組み立てや解体をすることができます。

さらに、別売品の吸音パネル OWP2A を取り付けることで、使用する楽器やお好みに合わせて室内の響きをカスタマイズできます。

組み立て後の外観図



上は吸音パネル OWP2A（別売品）を 2 枚取り付けたときのイラストです。

お知らせ

お客様のお好みに応じて、吸音パネルは最大 4 枚まで取り付けることができます。
吸音パネル OWP2A は、1 組に 2 枚入っています。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。

必ずお守りください

人への危害や財産への損害を防止するために、ここに示した注意事項を必ずお守りください。




本製品を誤って使用した結果発生したあらゆる損失について、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

本製品や本書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	禁止を示す記号
	行為を指示する記号
	注意喚起を示す記号



「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

電源



電源アダプター / 電源コードが破損するようなことをしない。

- ・ ストープなどの熱器具に近づけない
- ・ 無理に曲げたり、加工しない
- ・ 傷つけない
- ・ 重いものをのせない
- ・ ステープルで止めない

芯線がむき出しのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



落雷のおそれがあるときは、電源アダプターに触れない。

感電の原因になります。



必ず実行

日本国内 100V、50/60Hz の電源を使用する。電源の供給には、必ず付属の電源アダプターを使用する。

誤った電源を使用すると、火災・故障の原因になります。電源アダプターは日本国内専用 (100V) です。



禁止

付属の電源アダプターを本製品以外に使用しない。

火災・やけど・故障の原因になります。



必ず実行

電源プラグを定期的を確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

ほこりがたまると、火災の原因になります。



必ず実行

電源プラグは根元まで確実に挿し込む。

感電やショートによる火災・故障の原因になります。



必ず実行

電源アダプターは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、電源アダプターを容易に引き抜くためです。



必ず実行

電源タップを使用する場合は、電源タップの規定電力内に収まる範囲で使用する。

電源コードや電源コンセント部が発熱して火災の原因になります。



禁止

電源アダプターを、布や布団で包まない。

熱がこもって火災・変形の原因になります。



禁止

電源プラグを挿し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。

火災・感電・やけどの原因になります。



必ず実行

大きな地震が起きたら、電源アダプターをコンセントから抜く。

火災の原因になります。



必ず実行

電源アダプターは、プラグアタッチメントを装着した状態で使用・保管する。

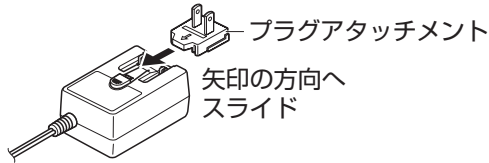
プラグ部分だけをコンセントに挿し込むと火災・感電の原因になります。



禁止

プラグアタッチメントが外れた場合、内部の金属に触れない。

プラグが外れた場合は、内部の金属部分に触れないよう注意して、カチッと音がするまで完全に挿し込んでください。また異物が入らないようにご注意ください。火災・感電の原因になります。



注意

電源アダプターを宙づりにしない。

火災・破損の原因になります。電源アダプターがコンセントに届かない場合は、付属の DC 延長コードをご使用ください。

異常に気づいたら



必ず実行

次のような異常が発生した場合、すぐに電源アダプターをコンセントから抜く。

- ・電源アダプターや換気ファンから異臭、異音や煙が出た場合
- ・換気ファンからブザー音が鳴った場合
- ・換気ファンが停止した場合

そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。

設置



必ず実行

本書で指示された方法で組み立て設置する。

落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。



注意

カーペットや畳などの平らでない床に設置しない。堅くて平滑な床に設置する。

次のような支障の原因になります。

- ・がたつき
- ・ドアが開閉しづらい
- ・解体後に本体の重みによる床に跡が残る
- ・組み立ての際、設置場所への移動 (21 ページ) がしづらい

分解や改造の禁止



禁止

換気ファンを分解したり改造したりしない。

火災・感電・けが・故障の原因になります。



禁止

パネルを改造しない。

けが・故障の原因になります。

水に注意



禁止

ぬれた手で電源アダプターを抜き挿ししない。

感電・故障の原因になります。



禁止

水のかかる場所や湿気が多い場所、屋外に設置しない。また、水の入った物、花瓶などを近くに置かない。

火災・感電・故障の原因になります。

火に注意



禁止

本製品の室内や近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。



禁止

本製品の中で燃焼系暖房器具を使用しない。

火災・一酸化炭素中毒の原因になります。

取り扱い



禁止

換気口を家具やポスターなどでふさがない。

換気できなくなり、酸欠の原因となります。酸欠になると、呼吸があらくなる、息苦しくなる、めまいがするなどの症状が起きます。



必ず実行

本製品の換気ファンは常時連続運転する。

防音室内は気密度が高く、臭いがこもったり、酸欠の状態になります。また、シックハウス症候群の原因になることもあります。



禁止

本製品のドアの付け根 (ヒンジ部) に指を入れない。

ドアの付け根に指をはさむと、重大なけがの原因になります。特に小さなお子様には注意が必要です。

外気を取り入れて開放換気してください



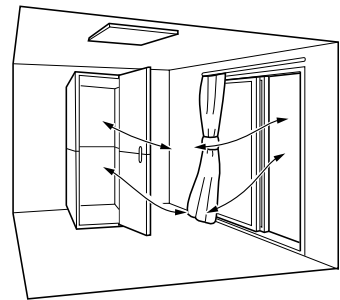
シックハウス対策のために

換気ファンを作動させると、新鮮な空気を取り入れと室内空気の滞留防止ができます。防音室の換気ファンの能力を十分に発揮させて、快適にお使いください。

必ず実行

防音室のホルムアルデヒドの放散量は、厚生労働省室内濃度指針値をクリアしていますが、防音室の性質として気密が高いため、人によっては臭いを感じたり目がかしまたりする場合があります。以下の点にご注意をお願いします。

- ① 換気ファンは常時連続運転をしてください。
- ② 防音室設置直後や長時間使用しない場合は、ドアを開放し、**外気を取り入れて**室内の換気をしてください。



換気の日安

防音室を設置している部屋に24時間換気システムがある場合は、必ず連続運転させてください。24時間換気システムがない場合は、朝晩と使用する前に、必ず1回30分以上開放換気をしてください。

- ③ 防音室内での燃焼器具による暖房は、火災、一酸化炭素中毒の原因となるため絶対におやめください。

なおシックハウスの原因となる化学物質の室内濃度を下げることが目的に、建築物に使用する建材や換気設備に関する建築基準法が改正され2005年7月1日に施行されました。このうち家具につきまして規制の対象外となりますが、当社独自の基準を設け、化学物質放散量の少ない材料を使用しています。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

組み立て / 解体



必ず実行

下記のような点に注意して、必ず2人以上で作業する。

- ・ 梱包箱やパネルのような重い部品を1人で持たない
- ・ パネルを持ち運ぶときは左右両側からしっかりと保持する
- ・ 各パネルの固定が終わるまで手を放さない

重い部品を無理に持ち上げると、腰を痛める原因になります。

また、指をはさんだり、落下によるけがの原因になります。



禁止

身体や体調に不安がある場合は、作業をしない。

けが・破損の原因になります。



必ず実行

取扱説明書で指示された方法で組み立てて設置する。

落下や転倒によるけが・破損の原因になります。



必ず実行

下記のような製品を使用する場合は、使用する製品の取り扱い説明書をよく読み、説明に従って作業する。

- ・ カッターなどの工具
- ・ 踏み台

説明に従って正しく取扱わない場合、けがの原因になります。



必ず実行

組み立ては、動きやすい服装で作業する。けがの原因になります。



禁止

組み立てや解体の途中でパネルに無理な力をかけたり、傾けたりしない。

周辺の壁や床、本製品の破損の原因になります。



禁止

天井パネルに物を置かない。

落下によるけがの原因になります。



禁止

組み立てや解体途中の防音室を揺らしたり、寄りかかったりしない。

転倒によるけがや破損の原因になります。



必ず実行

照明器具やその他の製品を設置する場合は、製品の取り扱い説明書をよく読み、説明に従って設置する。

説明に従って正しく取扱わない場合、けが・故障・破損の原因になります。



禁止

小さい部品は、子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。



必ず実行

床や周囲の家具を傷つけず、安全に組み立てられる作業スペースを確保する。

けが・破損の原因になります。



必ず実行

パネルを固定するときは、はじめに仮留めし、取り付けにゆがみがないことを一枚ごとに確認してから本締めする。

破損の原因になります。



注意

パネルの金具に注意する。

けがの原因になります。



禁止

組み立ての途中で、本製品の内側に入って作業しない。

パネルの落下によるけがの原因になります。



禁止

不安定な場所で組み立てない。

組み立てが不安定になります。

設置



禁止

直射日光が直接あたる場所に設置しない。

劣化による木材のゆがみや変色の原因になります。



必ず実行

平坦で回りに物が無い場所に設置する。

不安定な場所に設置するとドアが傾いたり、けが・故障・破損の原因になります。



禁止

電源アダプターを天井に設置しない。

落下によるけがの原因になります。

お手入れ



必ず実行

定期的に換気ファン・換気口を点検して、ほこりを取り除く。

換気ファンの機能が低下すると、新鮮な空気を取り込めなくなるほか、故障の原因になります。

取り扱い



禁止

本製品のすき間に手や指を入れない。手や足の挟み込みに注意する。

ドアの付け根や枠に手や足を挟むと、けがの原因になります。



注意

ドアパネル下部の段差に注意する。

足を打ち付けたり、つまずいたりして、けがの原因になります。



禁止

防音室内では、喫煙や刺激臭の強いスプレーを使用しない。

気分が悪くなったり、防音室内の異臭の原因になります。



禁止

防音室に穴をあけたり、釘などをうちつけない。また、改造しない。

防音室のパネルの構造上、釘やネジの保持ができません。また、パネルに釘などで物を掛けると、落下によるけがの原因になります。



禁止

天井パネルに物を置かない。

天井パネルが垂れ下がったり、落下によるけがの原因になります。



禁止

防音室の上ののったり、ぶらさがったりしない。

天井パネルの落下や、転倒によるけがの原因になります。



必ず実行

ドアをゆっくり開け閉めする。

気密性が高いため気圧が瞬間的に変動し、耳を傷める原因になります。



禁止

パネルに寄りかかったり、強い衝撃を与えたりしない。

破損やけがの原因になります。



禁止

防音室内側の換気グリルにフックなどを引っ掛けない。

落下によるけがの原因になります。

使用上のご注意

換気ファン

本製品の換気ファンは常時作動が必要なため停止スイッチは無く、通電している間は動作し続けます。

ブザー

異物の混入によって換気ファンが停止すると、異常を知らせるブザーがなります。ブザーが鳴った場合は、電源アダプターをコンセントから抜き、換気ファンに異物が混入していないか確認してください。

- ・ 異物がある場合は取り除いてください。
- ・ 異物がないのにブザーが鳴る場合は、換気ファンが故障している可能性があります。販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご連絡いただき、修理を依頼してください。

室内照明

- ・ 白熱灯や蛍光灯は熱がこもりやすいため、室内照明にはLEDライトの使用をおすすめします。

取り扱い

- ・ パネルをたたいたり、ドアを勢いよく閉めないでください。大きな音が発生し、周囲への騒音の原因になります。

お手入れ

- ・ 水や薬品をこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。湿気・におい・変色や変質の原因になります。
- ・ 汚れを落とす場合には、乾いた柔らかい布か、固く絞った布を使用してください。汚れのひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用してふき取り、その後硬く絞った布などで拭いて完全に洗剤を取り除いてください。シンナー、アルコール類は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

点検

- ・ ネジ、部品類の数を確認し、余りの無いよう使用してください。
 - ・ 組み立て完了後にネジを増し締めし、締め具合を確認してください。
 - ・ ボルトやネジは使用中に緩んでくる場合があります。定期的（6ヶ月に1度）に点検して、しっかりと締めなおしてください。
 - ・ 体を感じる地震の後に使用する際は、パネルに破損がないこと、ネジに緩みがないこと、電源アダプターに異常がないことを確認してください。
- ※ 本製品のパネルは木材を主材料としているため、軽微な節抜けがある事がありますが、強度・性能に問題はありません。

重要なお知らせ

本書の記載内容

- ・ 本書では注意事項などを次のように分類しています。
 - 「**⚠** 警告」は、死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 - 「**⚠** 注意」は、傷害を負う可能性が想定される内容です。
 - 「**ご注意**」は、製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、お守りいただく内容です。
 - 「**重要**」は、製品を正しく操作、運用するために、必ず知っておいていただきたい内容です。
 - 「**メモ**」は、操作や運用に関連した情報です。
- ・ 本書に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ・ QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・ 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

免責事項について

- ・ 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負えません。あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品及び製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負えません。あらかじめご了承ください。

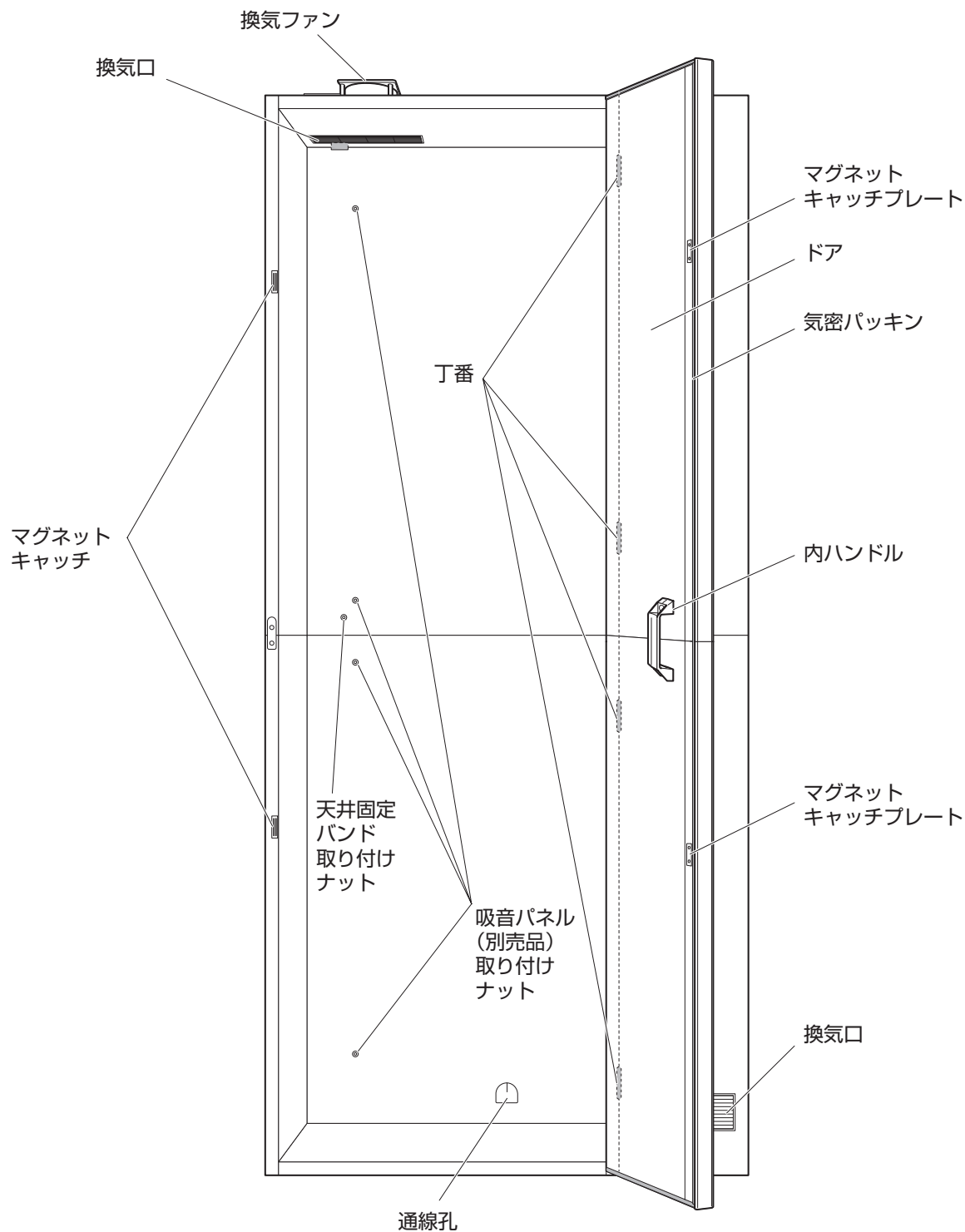
廃棄・譲渡

- ・ 本製品を譲渡する際は、本書と付属品も合わせて譲渡してください。
- ・ 本製品および付属品を廃棄する際は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。主な材質は、30ページをご参照ください。

その他のお知らせ

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

各部の名称



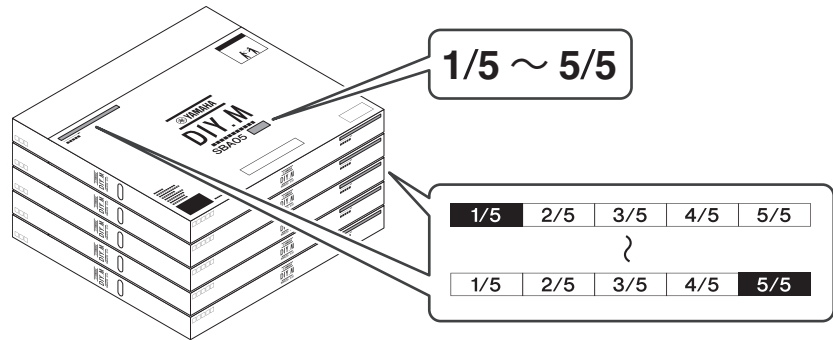
メモ

- 通線孔に配線する場合は、設置の前にあらかじめ通線孔のウレタンキャップを外しておき、配線を通しておいてください。その後、ウレタンキャップに配線を挟み込み通線孔に戻してください。詳しくは、「通線孔 (26 ページ)」の説明をご覧ください。
- 吸音パネルの取り付け位置は、吸音パネルの取扱説明書をご覧ください。

組み立ての前に

本製品の部品は5分割で梱包されており、**1/5**から**5/5**の番号が記載されています。

1/5から**5/5**の順序で組み立てます。



使用する工具

ご用意いただく工具

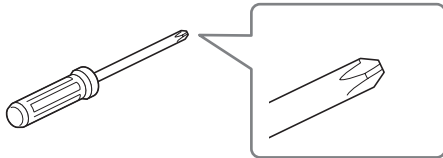
本製品の組み立てには、以下の工具が必要です。ご用意ください。

- ・ カッター：梱包箱を開けたり、部品を取り出す際に必要になります。
- ・ 踏み台：高い場所の作業に必要になります。

警告

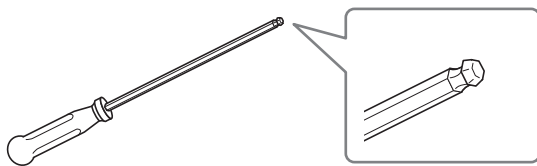
- ・ 脚立を使用する場合は、使用する脚立の取扱説明書をよくお読みください。
- ・ キャスター付きの椅子や、回転する椅子を使用しないでください。

- ・ プラスドライバー（JIS 規格 No.2）



同梱品に含まれる工具

- ・ 六角棒ドライバー

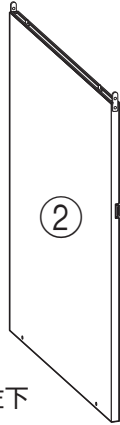


重要

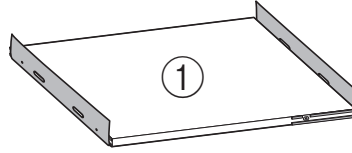
ネジの形状に合わせて、指定された工具をお使いください。部品の取り付けに不具合やネジの頭をつぶす原因になります。

同梱品（お確かめください）

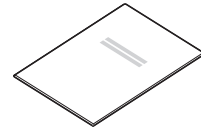
1/5



壁パネル左下



床パネル（設置補助シート付き）

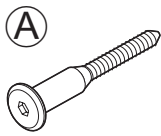


取扱説明書

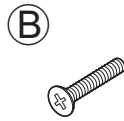


六角棒ドライバー

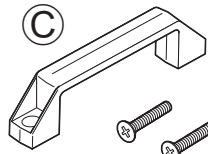
ネジセット



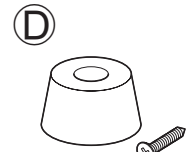
六角穴付きボルト
20本 (M6 × 50)



小ネジ
4本 (M4 × 20)



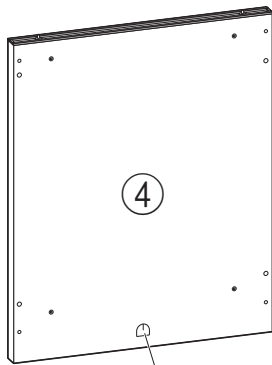
ハンドルセット
(内ハンドル：1個
小ネジ：2本 (M4 × 20))



ドアストッパーセット
(ドアストッパー：1個
木ネジ：1本)

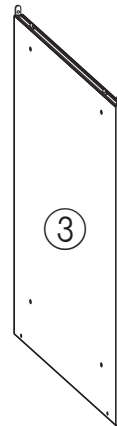
- 六角穴付きボルトには、付属の六角棒ドライバーをご使用ください。六角レンチは使用しないでください。
- ㊸～㊻のすべてのネジには、プラスドライバー（JIS規格 No.2）をご使用ください。
- 同梱品に含まれるすべてのネジを使用します。

2/5



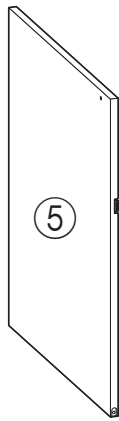
ウレタンキャップ

壁パネル奥下

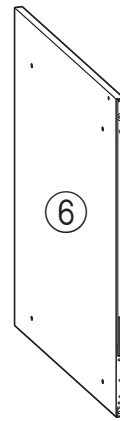


壁パネル右下

3/5

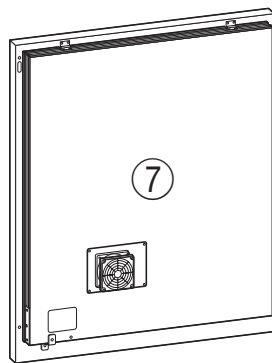


壁パネル左上

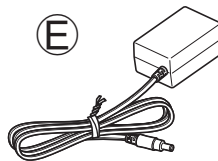


壁パネル右上

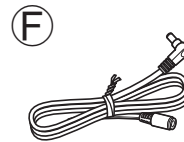
4/5



壁奥上天井パネル



電源アダプター 1.8 m (PA-130B)

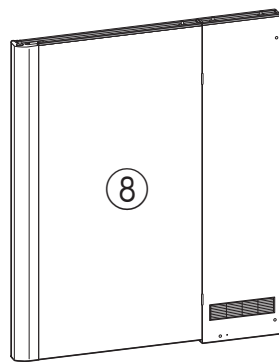


DC 延長コード 1.0 m

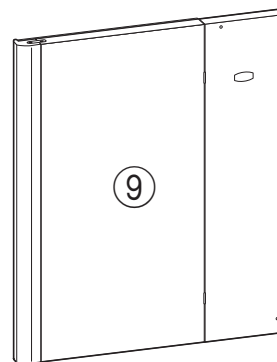


ケーブルクランプ 2 個

5/5



ドアパネル下



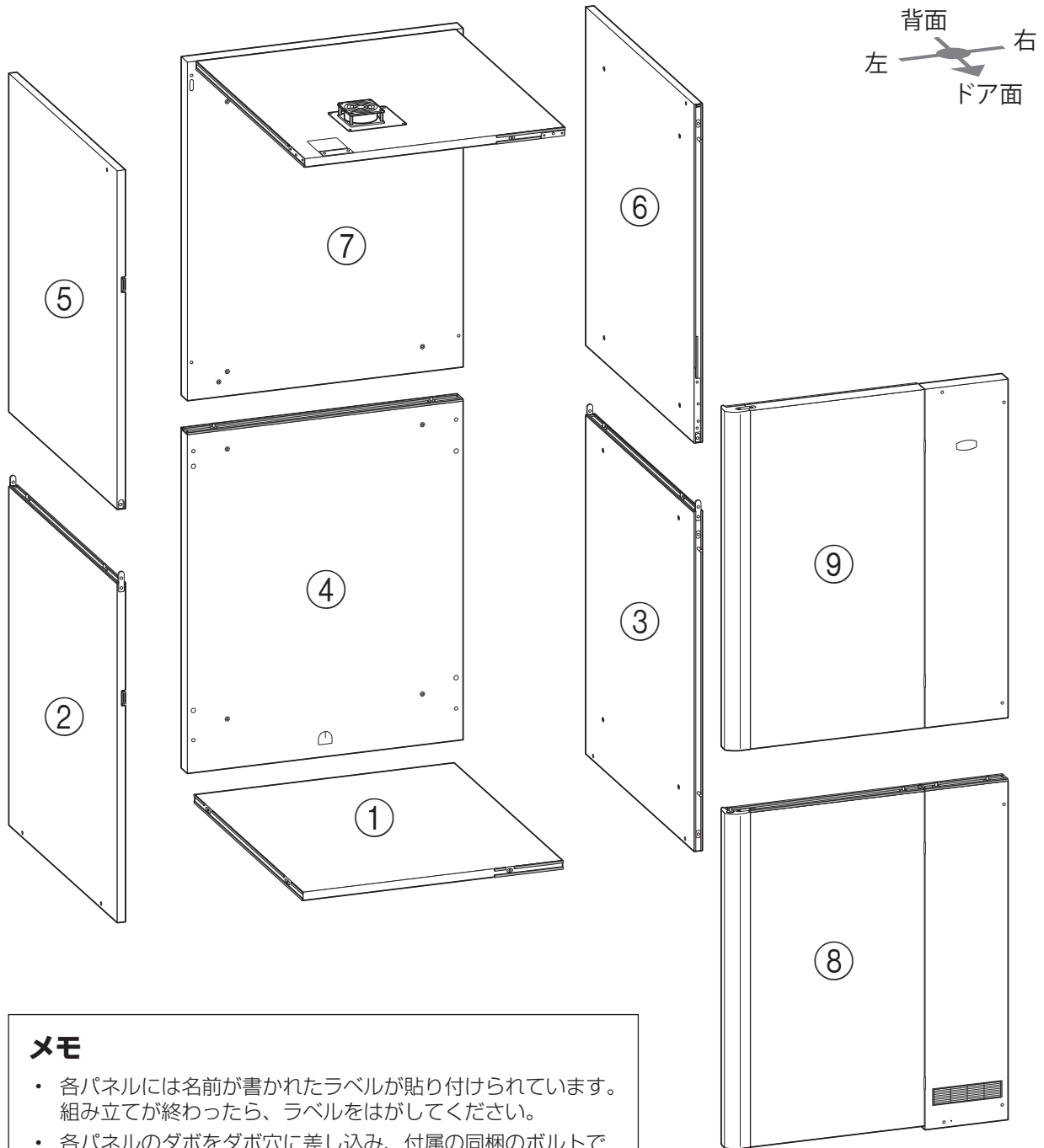
ドアパネル上

重要

すべてのパネルにはパッキンが接着されています。

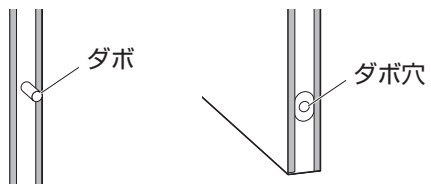
パッキンは非常にはがれやすく傷つきやすい部品です。組み立て時はパッキンが破損しないようにご注意ください。

パネル一覧



メモ

- 各パネルには名前が書かれたラベルが貼り付けられています。組み立てが終わったら、ラベルをはがしてください。
- 各パネルのダボをダボ穴に差し込み、付属の同梱のボルトで固定します。

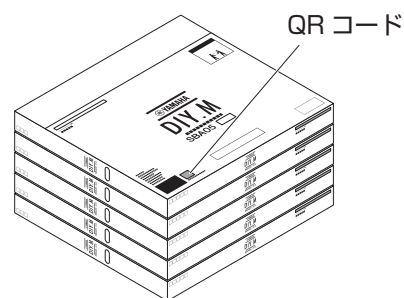


組み立て手順

本製品の組み立て手順について説明します。

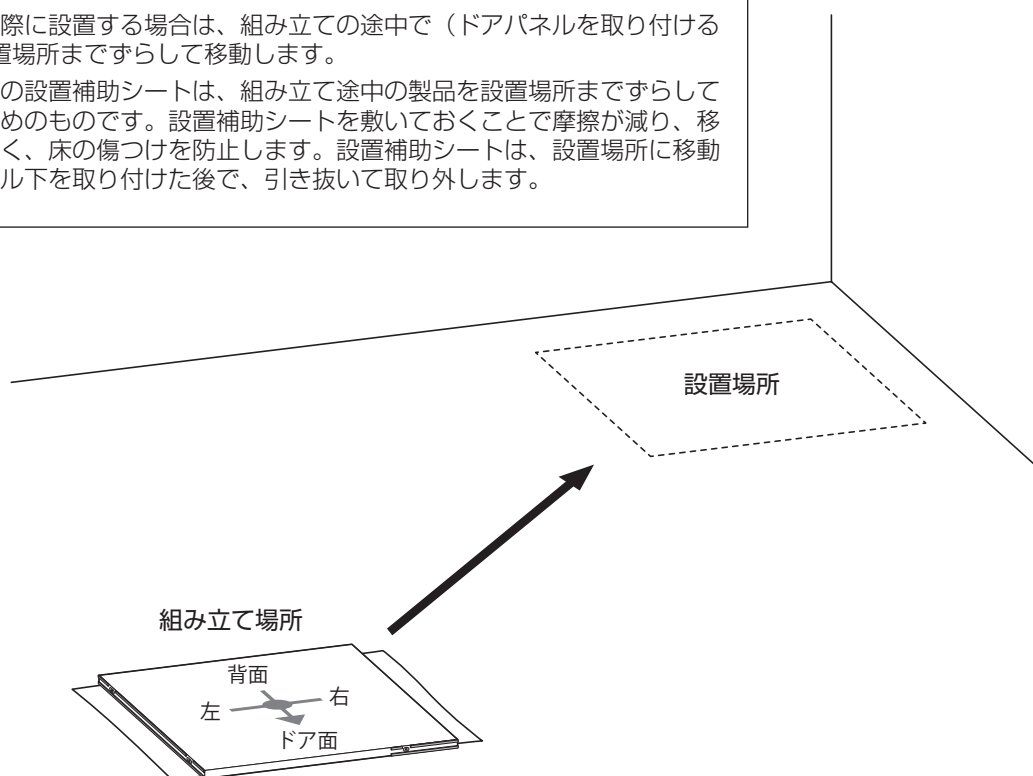
メモ

本製品の梱包箱には、動画で組み立て手順を説明したWEBサイトへのQRコードが掲載されています。本書と合わせてご活用ください。



重要

- 本製品は、周囲に十分なスペースがある場所で組み立てを開始してください。梱包箱を広げたり、製品の前後左右から作業したりするためです。
- 本製品を壁際に設置する場合は、組み立ての途中で（ドアパネルを取り付ける前に）、設置場所までずらして移動します。
- 床パネル下の設置補助シートは、組み立て途中の製品を設置場所までずらして移動するためのものです。設置補助シートを敷いておくことで摩擦が減り、移動がしやすく、床の傷つাকে防止します。設置補助シートは、設置場所に移動しドアパネル下を取り付けた後で、引き抜いて取り外します。

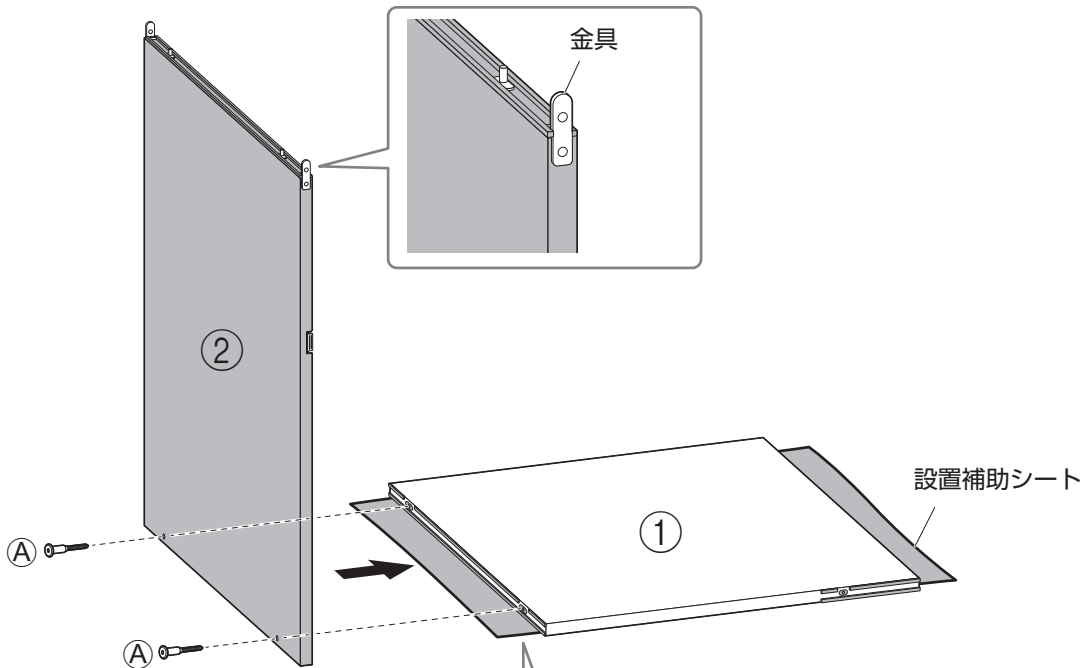


警告

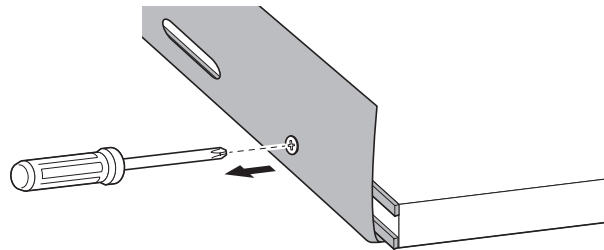
堅くて平滑な床に設置してください。

注意

組み立ては必ず2人以上で行ってください。



床パネルを組み立て場所に置き、設置補助シートのネジを取り外します。



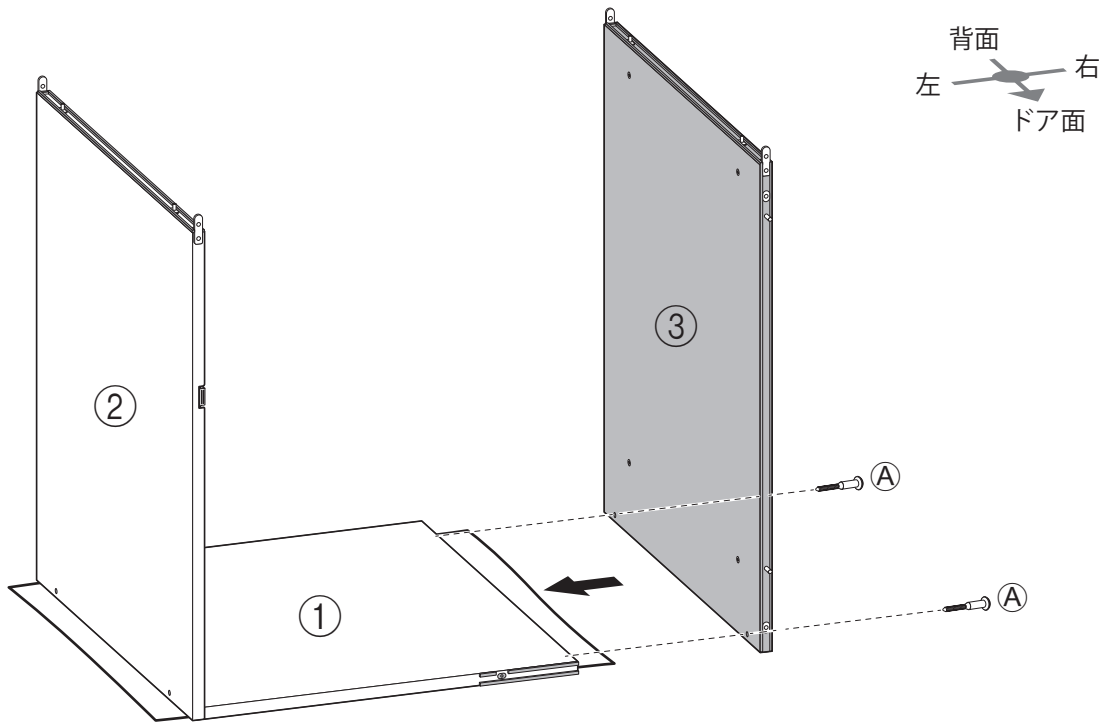
メモ

- 設置補助シートのネジは本体の組み立てに使用しません。取り外し後は、無くさないように保管してください。
- 設置補助シートは後の移動時に必要になりますので、引き抜かないでください。

⚠ 注意

②上部の金具でだけがをしないようご注意ください。

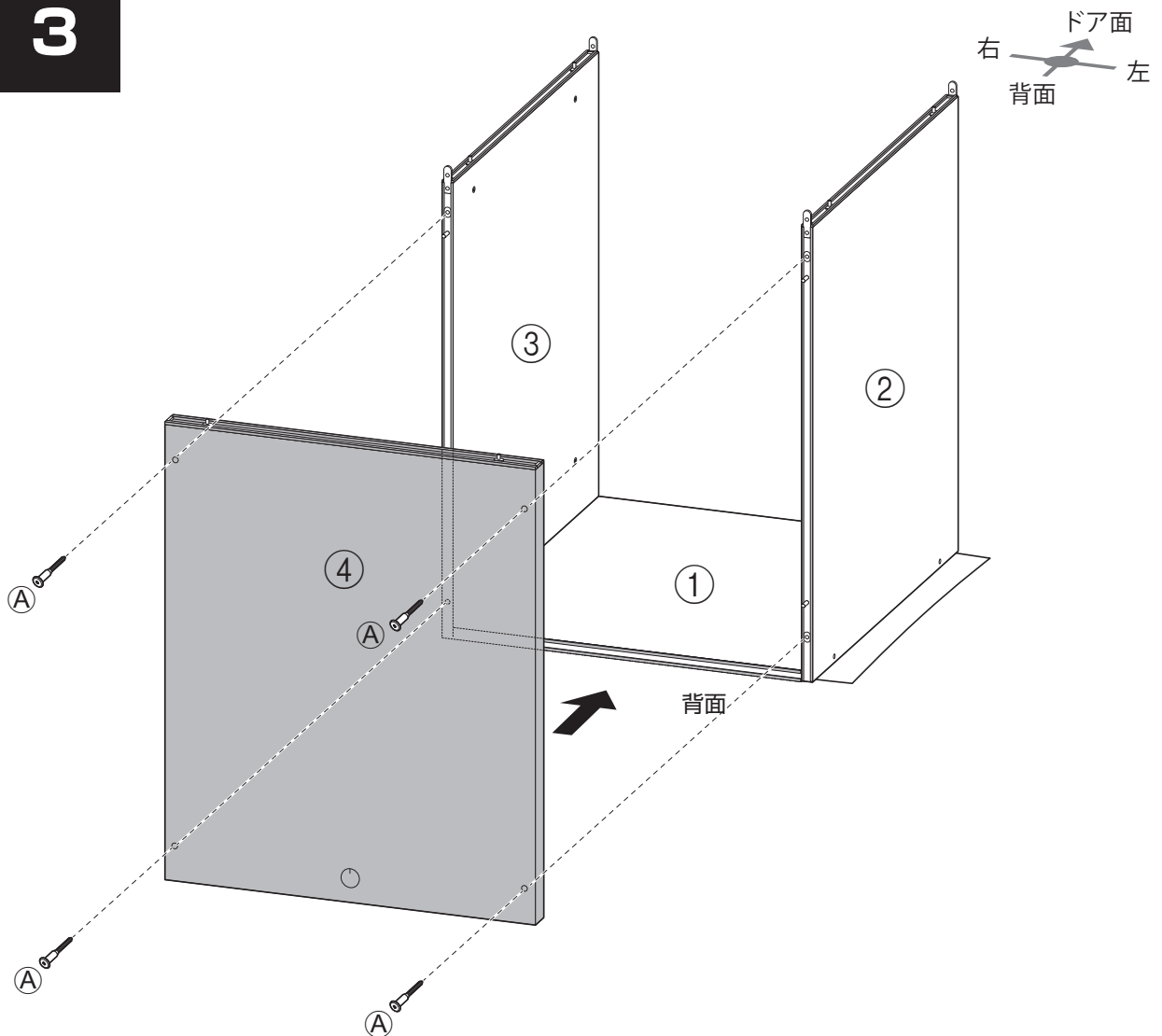
2

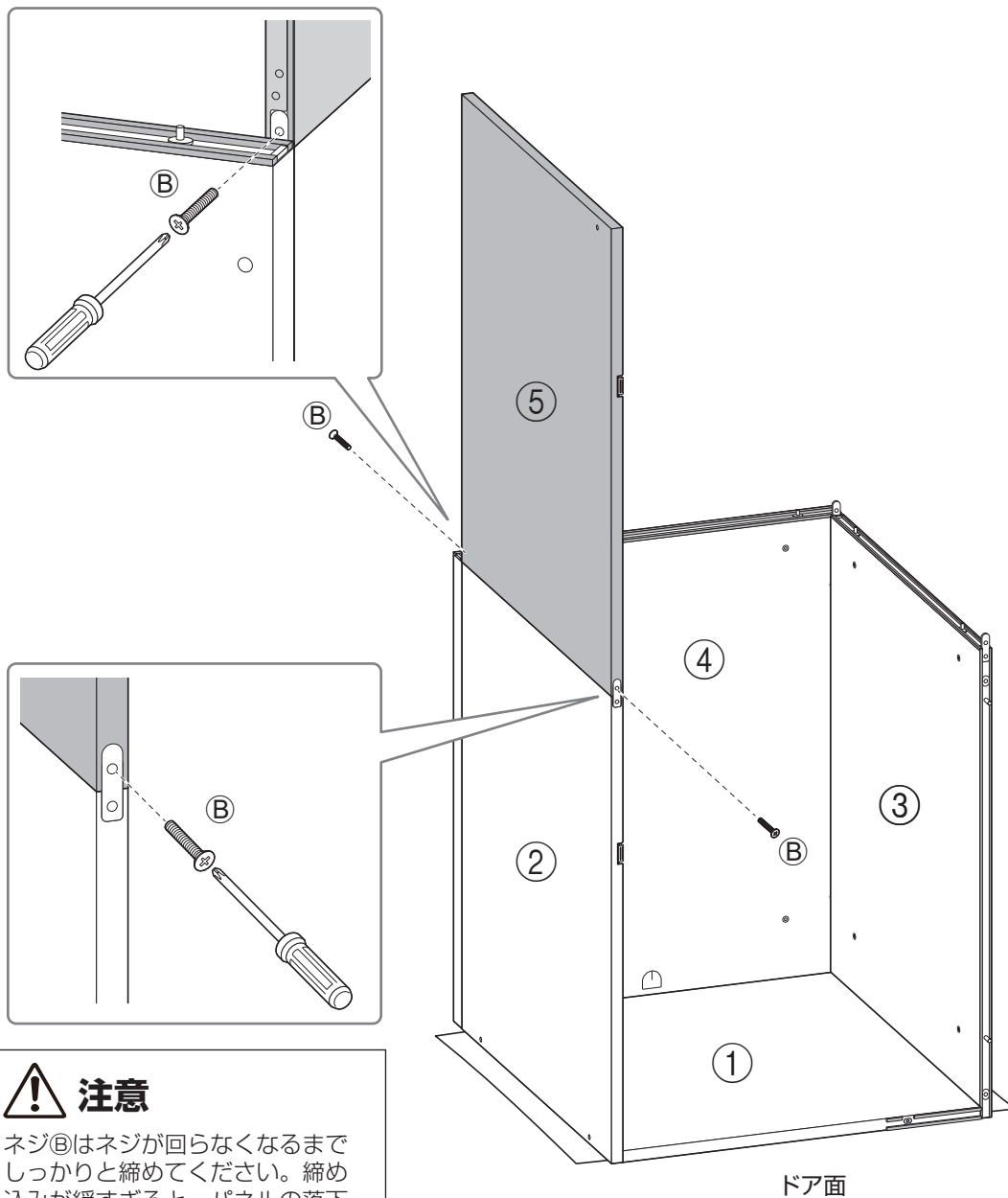


! 注意

③上部の金具でけがをしないようご注意ください。

3





! 注意

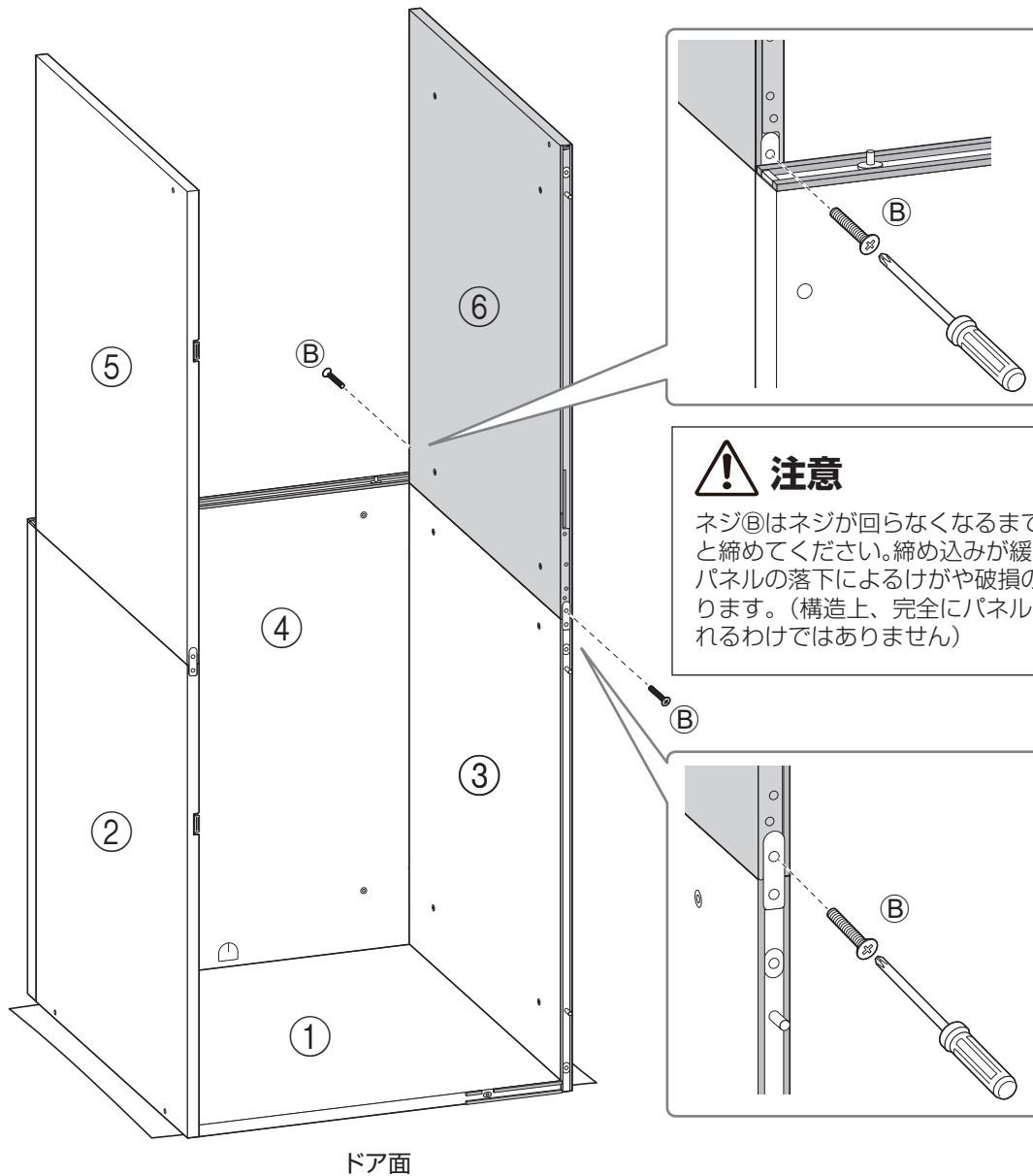
ネジ⑩はネジが回らなくなるまでしっかりと締めてください。締め込みが緩すぎると、パネルの落下によるけがや破損の原因になります。(構造上、完全にパネルが固定されるわけではありません)

重要

必ず 1 名は、パネル⑤を支えながらネジ⑩を取り付けてください。

! 注意

パネル⑤から手を離すと落下のおそれがありますので、金具で固定するまでパネル⑤は支え続けてください。



! 注意

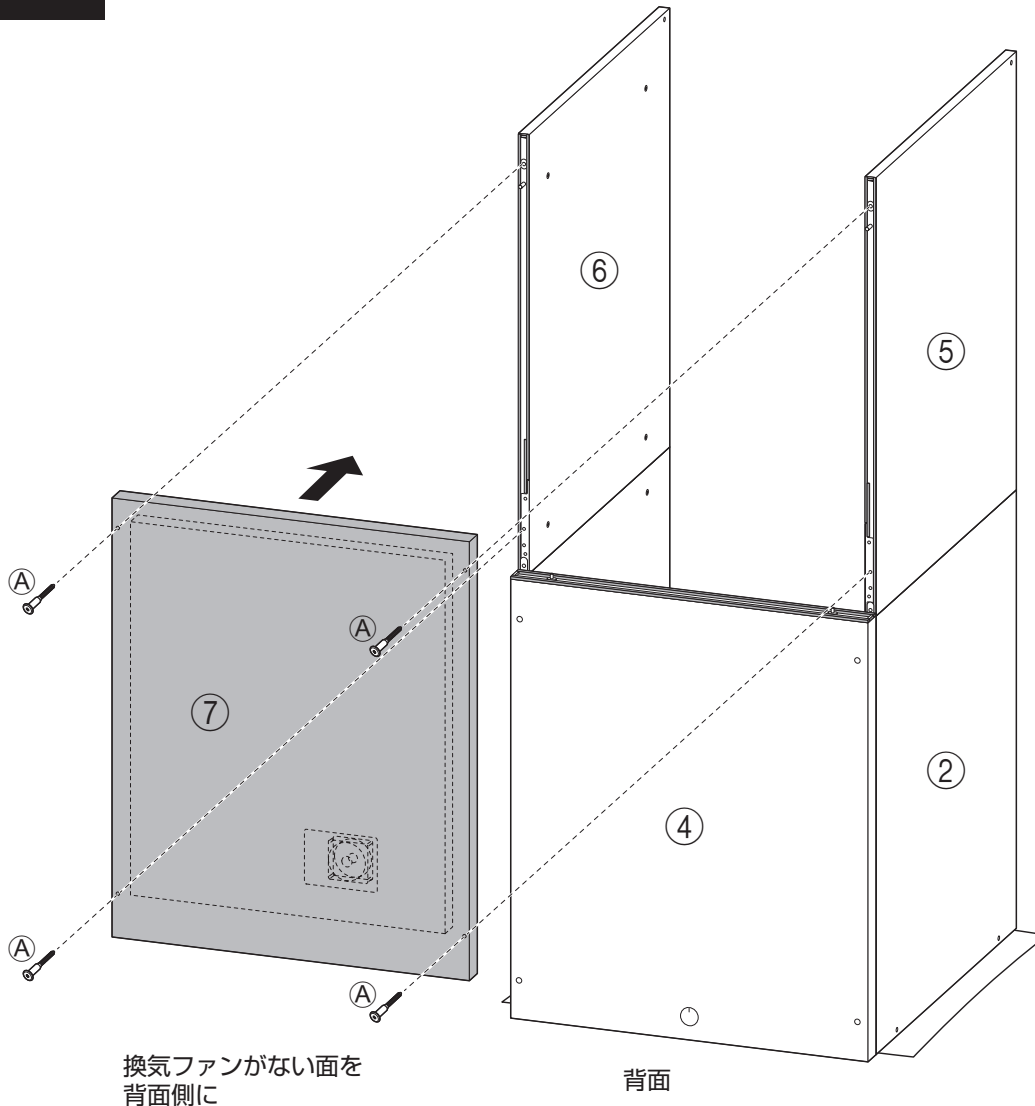
ネジ⑩はネジが回らなくなるまでしっかりと締めてください。締め込みが緩すぎると、パネルの落下によるけがや破損の原因になります。(構造上、完全にパネルが固定されるわけではありません)

重要

必ず1名は、パネル⑥を支えながらネジ⑩を取り付けてください。

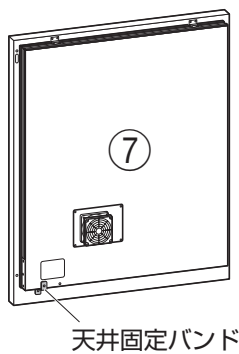
! 注意

パネル⑥から手を離すと落下のおそれがありますので、金具で固定するまでパネル⑥は支え続けてください。



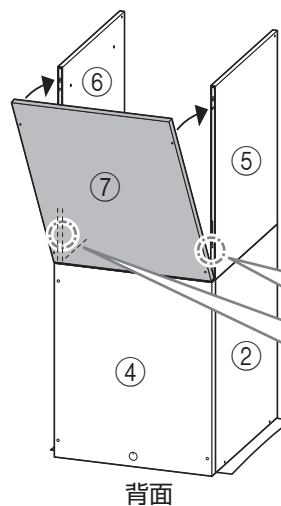
⚠ 注意

- 落下のおそれがありますので、固定するまでパネル⑦は手で支え続けてください。
- ⑦の換気ファンには電気回路が内蔵されています。⑦を取り付けるときは、換気ファンに触れたり、過度の衝撃を与えたりしないでください。



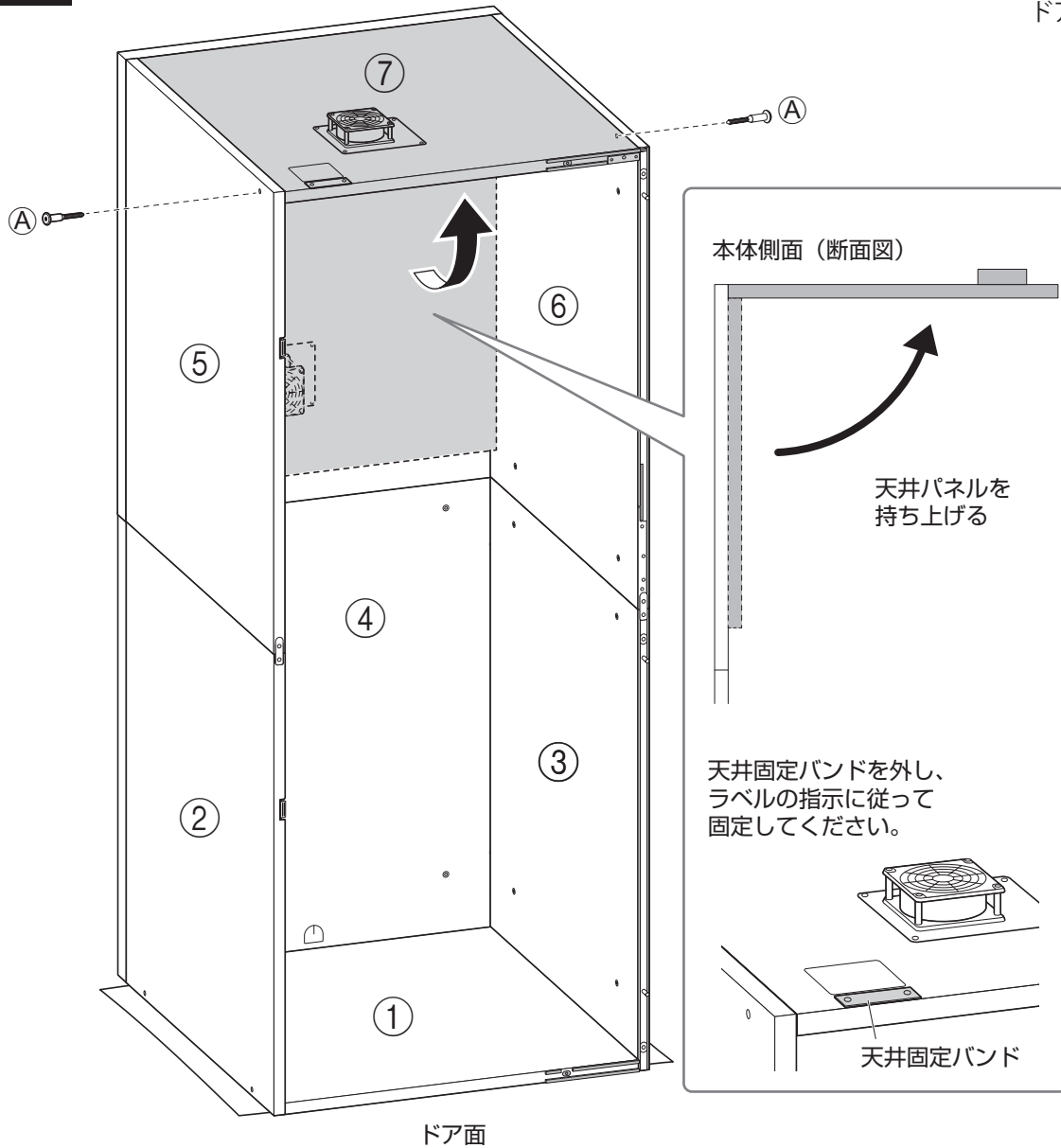
メモ

最初に⑦を立てながら下側のダボを挿し込んでください。次に⑦をを起こすようにして上側のダボに挿し込んでください。



⚠ 注意

天井パネルが⑤⑥に強く当たると傷の原因になります。ゆっくりと設置してください。



⚠ 注意

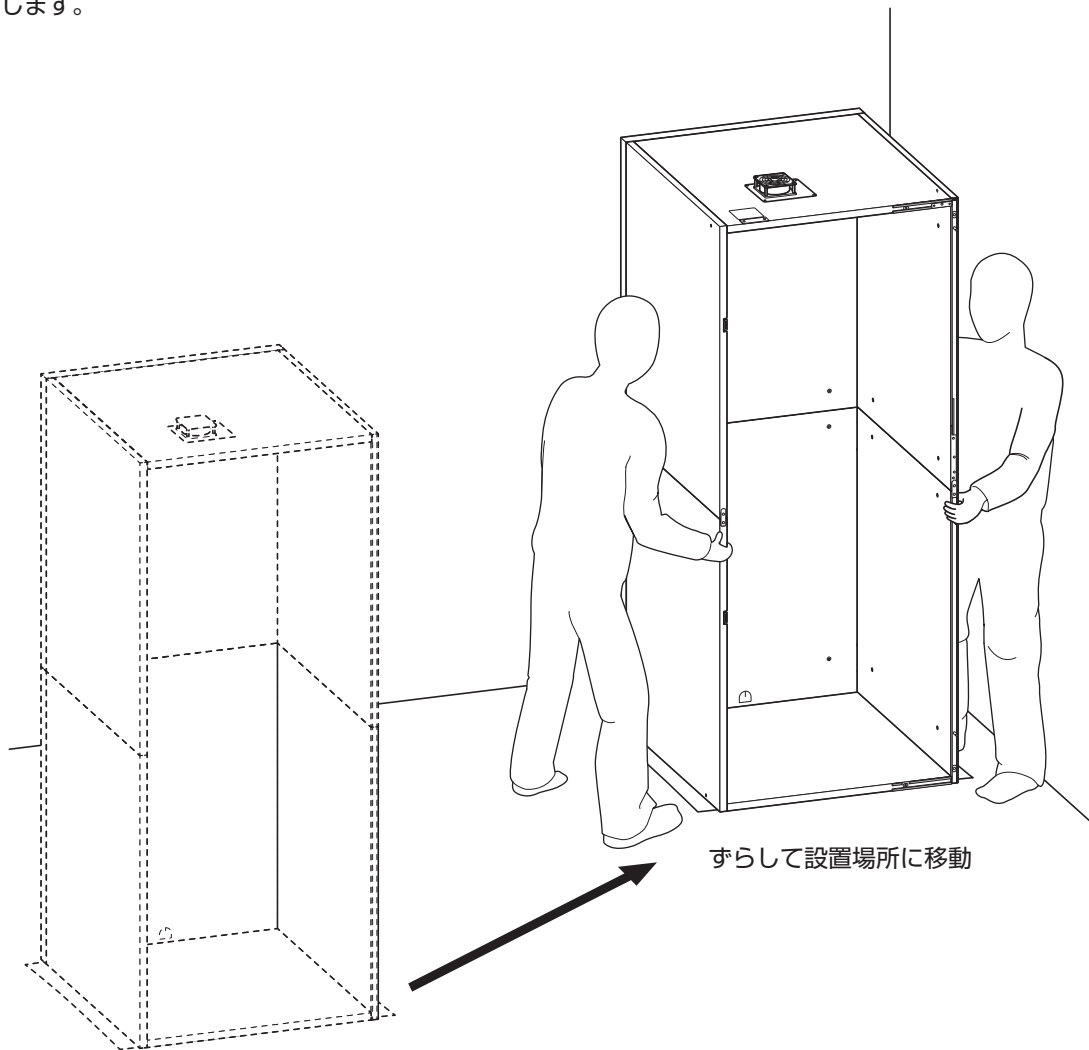
- 天井は重いので、固定するまで必ず1人が外側から支えてください。取り付けの最中に天井が動くと、頭に落下したり、指をはさんだりしてけがをするおそれがあります。
- 脚立などの足場をご使用になる場合は、転倒・落下などしないよう足元に十分注意して作業してください。

重要

天井を固定したら、ここまでの工程で組み立てたボルトやネジを増し締めして、ぐらつきやがたつきが無いことを確認してください。



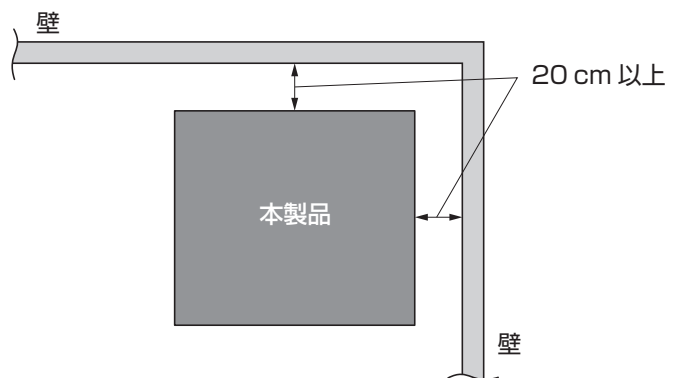
ドアパネルを取り付ける前に、本体を設置場所に移動します。



設置場所について

遮音性能確保のため、本製品は周辺の壁から 20 cm 以上離れた場所に設置してください。

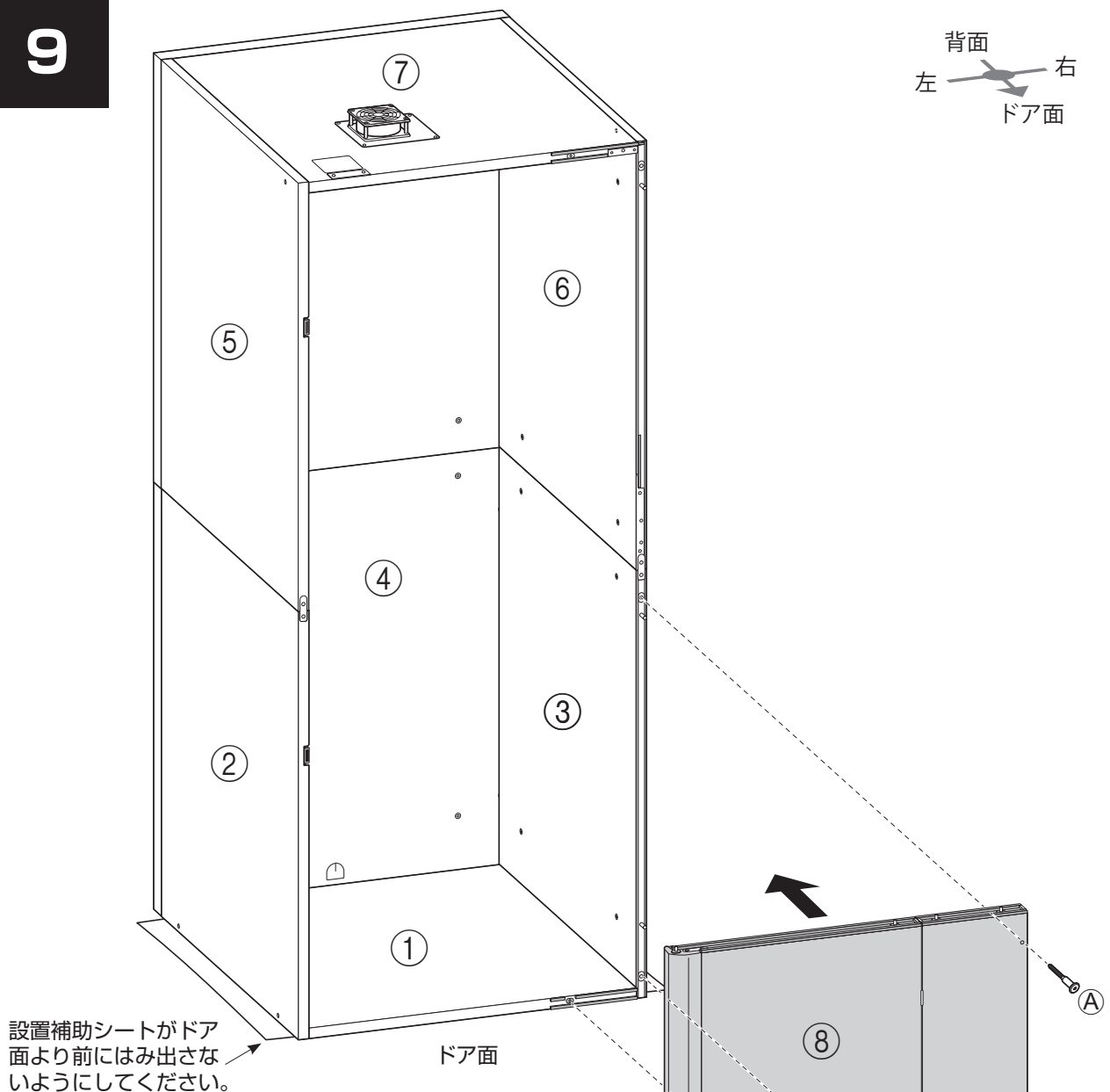
また、天井上面からお部屋の天井まで、10 cm 以上離すことができる場所に設置してください。



重要

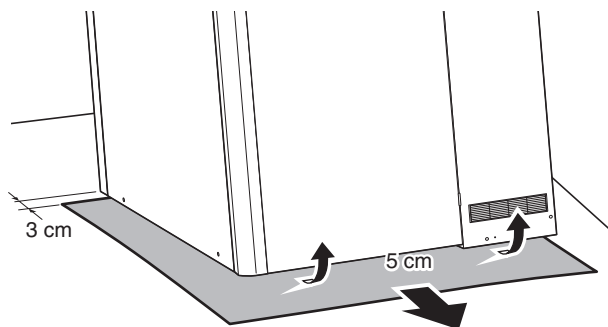
本製品を移動させるときは、床や壁を傷つけないよう十分にご注意ください。

背面
左 → 右
ドア面

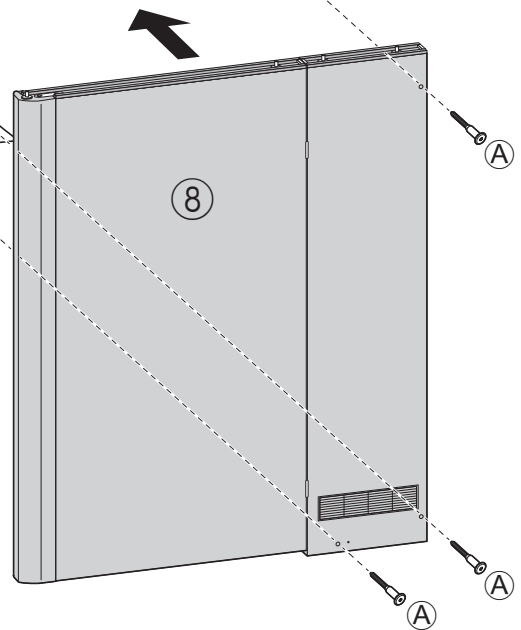


メモ

- ドアパネル下を取り付けたら、本製品を少し後ろに傾けて手前側を浮かせ（5 cm 程度）、設置補助シートを引き抜いてください。背面パネルが設置補助シートの上に乗っていて引き抜けない場合は、背面パネルが外側に 3 cm 程度出るように本体をずらしてください。



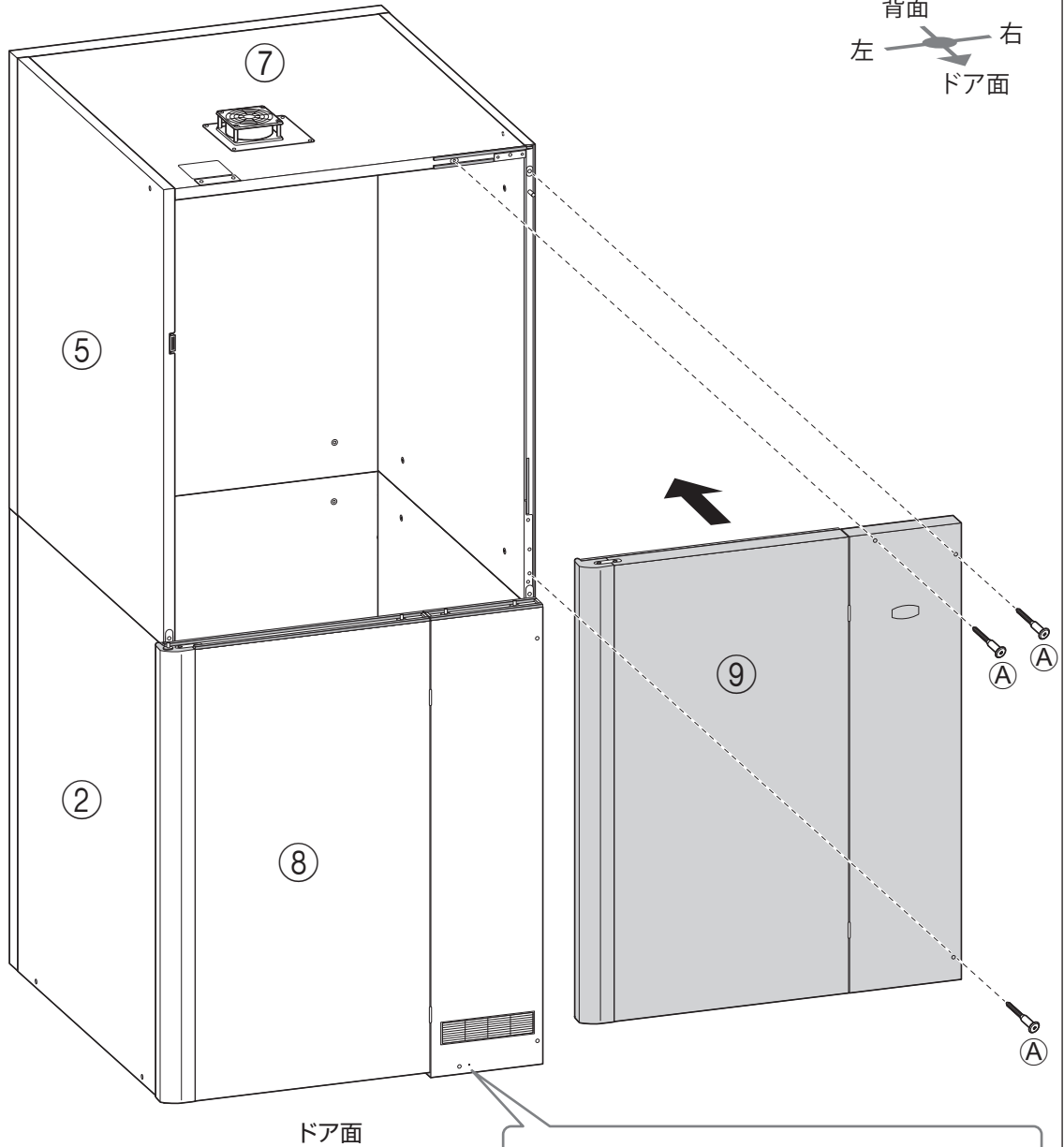
- 設置補助シートは固定していたネジと共に保管してください。再組み立て時に必要になります。
- 本製品を傾ける際はパネル⑥のパッキンを破損させないようにご注意ください。



警告

⑧のドア部分は固定されていません。取り付け時に指をはさむおそれがありますので、十分にご注意ください。

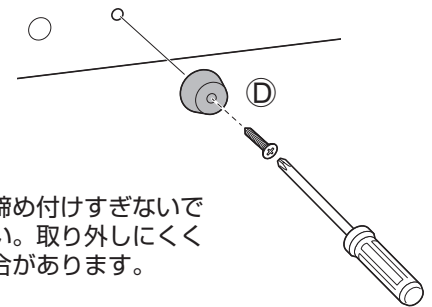
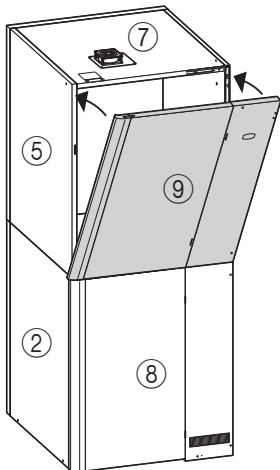
背面
左 右
ドア面



ドア面

メモ

最初に⑨を立てながら下側のダボを挿し込んでください。次に⑨を起こすようにして上側のダボに差し込んでください。



ネジを締め付けすぎないでください。取り外しにくくなる場合があります。

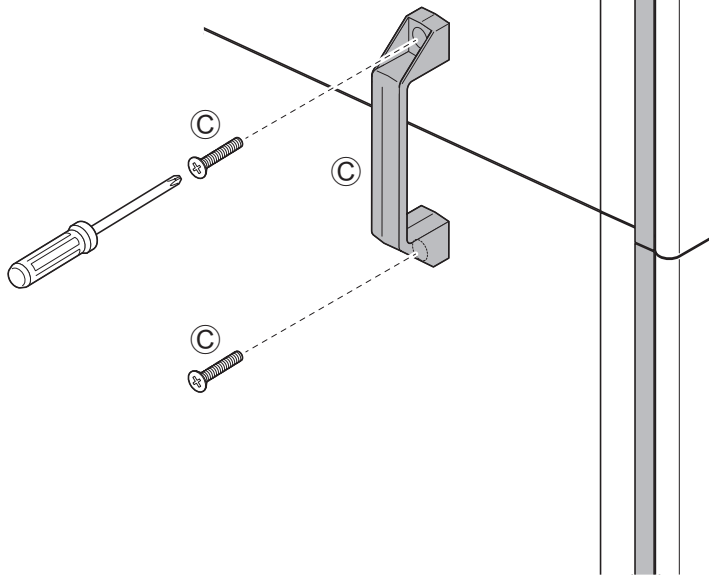
警告

⑨のドア部分は固定されていません。取り付け時に指をはさむおそれがありますので、十分にご注意ください。

注意

落下のおそれがありますので、ボルトで固定するまでパネル⑨を支え続けてください。

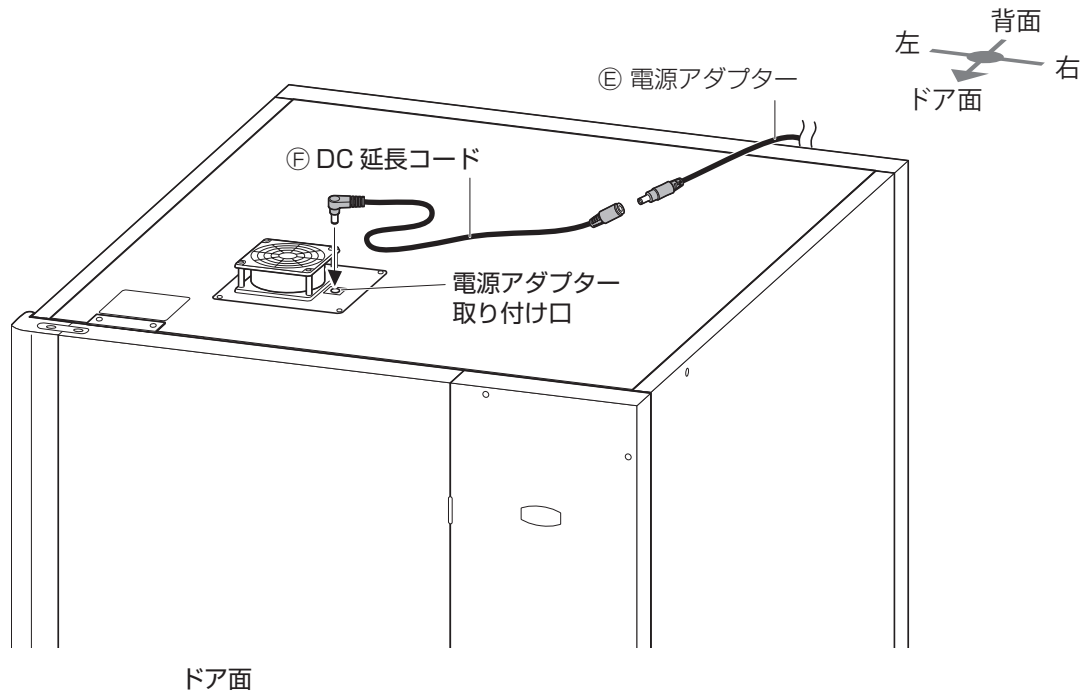
ドア内側

**メモ**

ドアのハンドル部品に上下の指定はありません。

⚠ 注意

小ネジは、ハンドルにぐらつきやがたつきがなくなるまでゆっくり締めてください。ぐらついた状態でハンドルを使用すると本製品が破損するおそれがあります。

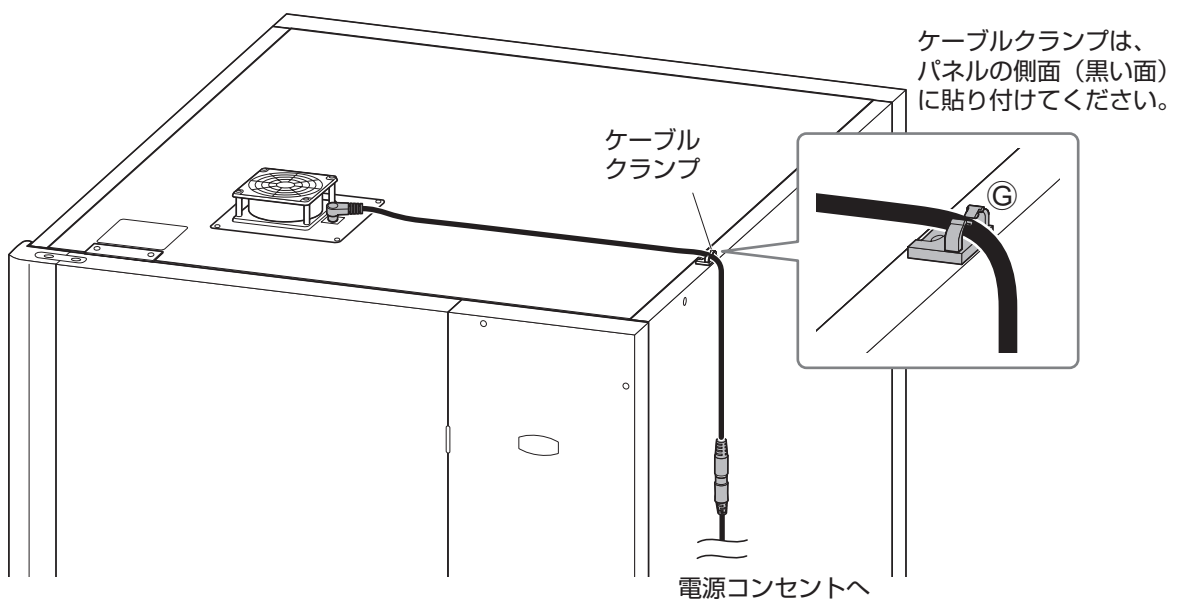


⚠ 注意

高所の取り付け作業となります。脚立などの足場をご使用の際は、転倒しないように必ず 1 人が足場を支えてください。

⚠ 注意

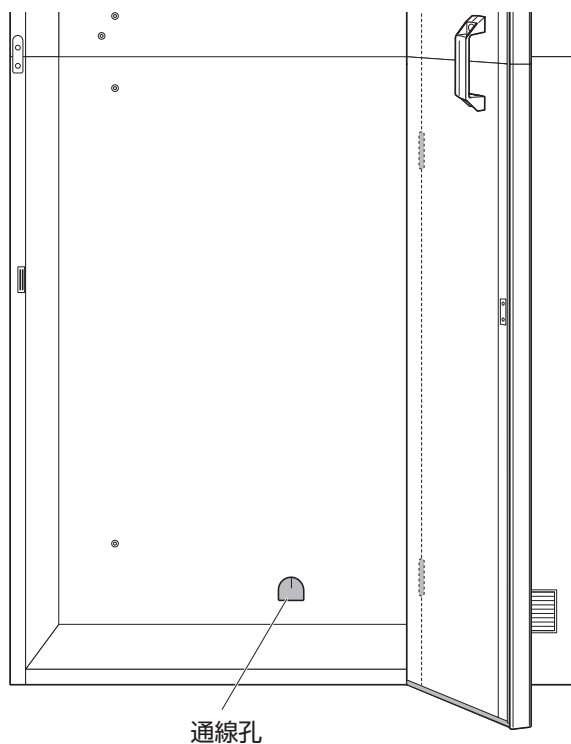
電源アダプターが宙づりになるなど、不安定な状態でのご使用はおやめください。電源アダプターのケーブルがコンセントに届かない場合は、付属の DC 延長コードをご使用ください。



重要

電源アダプターをコンセントに接続して、ファンが回ることを確認してください。

通線孔

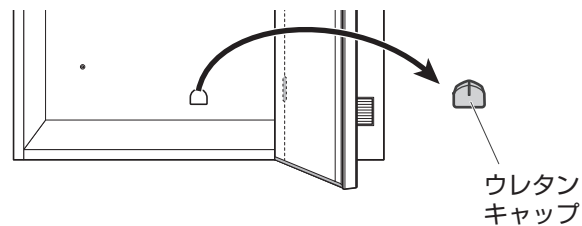


室内にケーブルなどの線材を引き込みたいときは通線孔を使用します。通線孔のウレタンキャップを外し、室内側から線材を通してください。

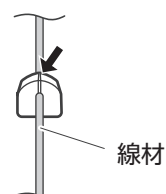
ウレタンキャップは、背面側から押し込むと簡単に取り外しできます。

通線孔の使いかた

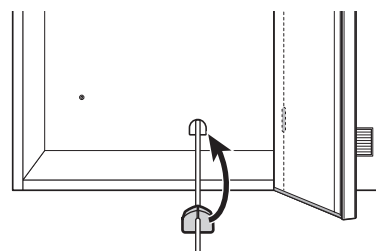
- ① 通線孔からウレタンキャップを取り外す。



- ② ウレタンキャップのスリットに線材を通す。



- ③ 通線孔に線材を通して、ウレタンキャップを元に戻す。



重要

- ・ 通線孔は音漏れの原因となります。ウレタンキャップを戻すときは、通線孔に隙間ができないようしっかり押し込んでください。
- ・ 白熱灯や蛍光灯は熱がこもりやすいため、室内照明には LED ライトの使用をおすすめします。

メモ

通線孔には梱包用シートが巻いてあります。ご使用になる際は梱包用シートを取り外してご使用ください。

組み立て後の確認

組み立てが終わったら下記の点をご確認ください。

- ①～⑩のすべてのネジを使用していること。
- ①～⑩のすべてのネジが取り付けられていること。
- ネジの緩みや製品にがたつきがないこと。
緩みやがたつきがある場合は、ネジを増し締めしてください。
- 電源アダプターを接続した状態で、換気ファンが回っていること。
- ドアがしっかり閉じること。
本製品のドアは、上下2か所の磁石（マグネットキャッチ）で吸着する仕組みです。
マグネットキャッチ部分を何度押してもカチカチと音がする場合は、マグネットキャッチがしっかり吸着できていません。後述の「ドアがしっかり閉まらない場合には（27ページ）」を参照してください。

重要

設置補助シートは本製品を再度移動したり、組み立て直す際に必要になります。大切に保管してください。

ドアの開閉方法

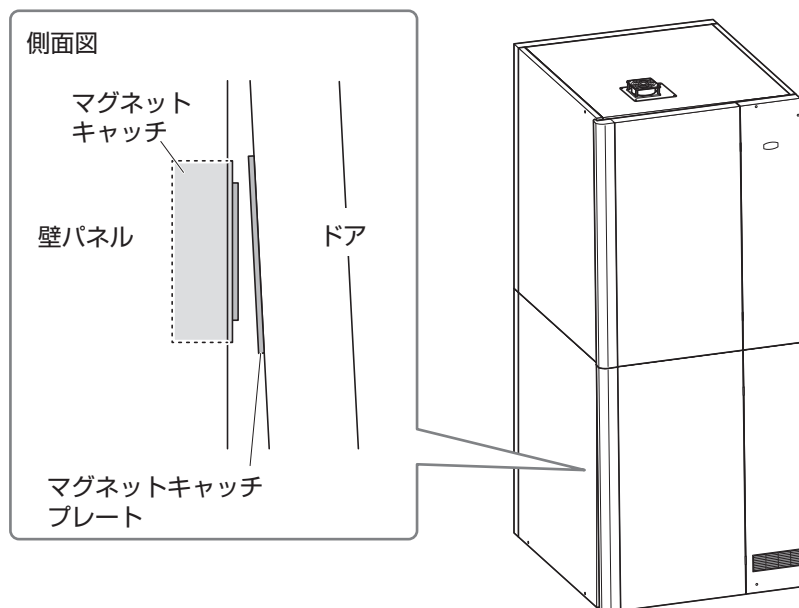
- ドアを外側から閉めるときは、上下2か所のマグネットキャッチの辺りをマグネットキャッチが吸着するまで押し込みます。
- ドアを外側から開けるときは、ドアと本体の間に指をかけてマグネットキャッチを引き離すようにして開けます。
- ドアを内側から閉めるときは、マグネットキャッチが吸着するまでハンドルを引いてください。

警告

ドアの開閉時は、ドアの付け根（ヒンジ部）に指を入れないでください。ドアの付け根に指をはさむと、重大なけがの原因になります。特に小さなお子様には注意が必要です。

ドアがしっかり閉まらない場合には

本製品のドアは、下図のようにマグネットキャッチプレートが吸着できず、しっかり閉まらない場合があります。



しっかりとドアを閉めてもドアが吸着できていない場合は、床が適切な状態かどうか（堅くて平滑な床に設置しているか、カーペットや畳などの柔らかい床に設置していないか）を確認してください。

床が適切な状態にもかかわらずドアが吸着できていない場合は、ドアパネルのマグネットキャッチプレートの数を変更することで閉まり具合を調整できます。

ドアパネルのマグネットキャッチプレートの数を変更するには、ドアパネルを取り外して、安定した場所で作業してください。ドアパネルの取り外し方については、29ページ「解体の手順について」を参照してください。

重要

取り外したドアで床を傷つけないように、布などで保護してください。



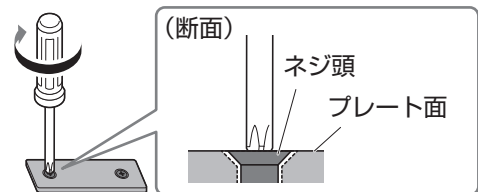
ご購入いただいた時点では、マグネットキャッチプレートは2枚重なった状態でドアパネルに取り付けられています。マグネットキャッチプレートの枚数を1枚または2枚に変更することで、閉まり具合を調整します。

重要

- 閉まらないドアの位置に応じて、マグネットキャッチプレートの枚数を下記のように変更してください。

	マグネットキャッチプレートの枚数	
	上側	下側
上側が閉まらない場合	2枚	1枚
下側が閉まらない場合	1枚	2枚

- マグネットキャッチプレートを付けなおす際、ネジを締めすぎてネジ頭をつぶさないように注意してください。ネジ頭がプレート面と同じ高さになったら、そこから半回転程度、ネジ頭をつぶさないようにゆっくりと締めてください。



解体の手順について

解体する場合は、組み立て手順を逆から作業してください。

注意

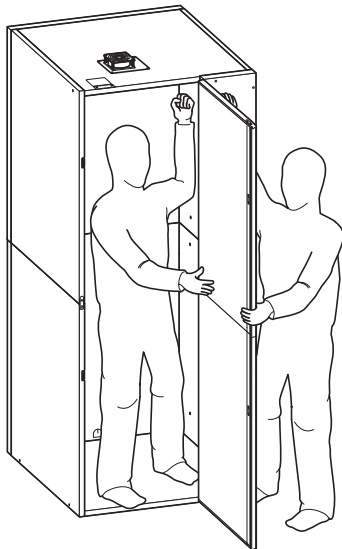
- 必ず2人以上で作業してください。
 - ボルトやネジを外すときは、必ず1人がパネルを支えてください。
 - パネルを取り外すときは必ず2人で持ってください。
- ドアの開閉による指の挟み込みに注意してください。

重要

- 必ず、すべてのコードを取り外してから解体してください。
- 組み立て時に取り付けしたボルトとネジだけを取り外してください。
丁番や換気ファンのネジを取り外すと、機能や性能に支障が出る場合があります。

ドアパネル（上側）の取り外し方

1. ドアの内ハンドルを取り外す
2. ドアパネル（上側）のボルト3か所をすべて取り外す
3. ドアを90°開き、内側から軽く叩いてダボを外す



注意

内側から叩いてダボを外す際は、必ず1人が外側から支えてください。

4. ドアを閉めて、ドアパネル（上側）を外側から取り外す

仕様

一般仕様

外形寸法	W918 × D970 × H2040 mm
内径寸法	W837 × D904 × H1942 mm
総重量	約 80 kg
主な材質	床パネル：オレフィンシート、パーティクルボード 床以外のパネル：MDF、オレフィンシート、エステルウール、遮音シート
換気方式	換気ファンによる強制排気と自然吸気
有効換気量	20 m ³ /h
換気ファン	騒音値：29 dB（当社測定環境での測定値です） ※ 騒音値は、無響室において正面から水平距離 1000 mm、高さ 1500 mmの位置で測定した値です。 ※ 設置する部屋の構造によっては上記値より高くなる場合があります 異常停止時ブザー音通知機能あり
消費電力	3.2 W
電源アダプター	PA-130B (AC 100 V、50/60 Hz、DC 12 V、0.7 A)

環境仕様

温度	0 ~ 40 °C
湿度	0 ~ 80%（結露しないこと）

故障かなと思ったら

使用中に不具合が生じた場合は、下記の事項をご確認ください。そのうえで正常に作動しない、あるいは下記以外で不具合がある場合は、販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問い合わせください。

症状	原因	処置
ドアがしっかり閉まらない	ドアとドア枠の間に異物がある。	異物を取除いてください。
	防音室内の気密度が高いため、ドアが重く感じる。	ゆっくりと確実にドアを閉めてください。
	ボルト締めが緩く本体が歪んでいる。	増し締めを行い緩みを解消してください。
	ドアパネルの反りが大きい。	販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問い合わせください。
防音ドアのすき間から音漏れが大きい	設置した（住宅の）床の状態が均一ではない。	平らな床の上に設置してください。平らな床に設置しているにも関わらずドアが閉まらない場合は、ドアパネルのマグネットキャッチプレートの変更することで閉まり具合を調整できます。「ドアがしっかり閉まらない場合には」（27 ページ）を参照してください。
	特殊気密パッキンが摩耗、または劣化している。	特殊気密パッキンを、新しいものと交換する必要があります。販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご相談ください。
ドアの開閉で音がる	パネルを組み合わせた構造のため、多少のビリツキや、がたつきが発生することがあります。	ネジやボルトに緩みがある場合は、増し締めしてください。ネジやボルトに緩みがない場合は、使用上問題ありません。
換気ファンが回らない	電源アダプターがコンセントに接続されていない。 DC プラグが外れている。	電源アダプターの接続を確認してください。
	通電しても動かない。	故障しています。販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご相談ください。
換気ファンのブザーが鳴る	異物が混入して換気ファンが回らない。	異物を取り除いてください。異物を取り除いても解消されない場合は、販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご相談ください。
換気ファンの音が大きい	異物やほこりが詰まっている。	換気口を掃除して、異物やほこりを取り除いてください。 掃除をしても症状が改善しない場合は、故障のおそれがあります。販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご相談ください。
換気扇の換気量が低下した	換気口がふさがっている。	換気口の周辺をものでふさがらないでください。
本体ががたつく	設置した床の状態が均一ではない。	平らな床の上に設置してください。
	ボルトがしっかり締まっていない。	増し締めしてください。

アフターサービスと保証

■ 保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

■ 保証内容

取扱説明書にしたがった正しい使い方でご使用した場合、保証期間内は無料で交換用部品を送付いたします。保証書をご確認ください。

■ 保証期間終了後について

部品交換によって製品の機能が維持できる場合には、有料で交換用部品を販売いたします。専門業者出張による部品交換を行った場合は、修理料金には技術料・部品代・出張料を含みます。詳細については、お買い上げの販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにご相談ください。

■ 気密パッキンの交換について

本製品には使用年月とともに性能が劣化する部材が使用されています。劣化の進行度合は使用環境や使用時間などによって大きく異なります。パッキンにヒビ、割れ、裂け等の劣化が認められた場合は交換をお勧めします。パッキンは補修用性能部品として販売するので、お買い上げの販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問い合わせください。

■ 最低保有期間について

補修用性能部品は、製造打ち切り後最低 2 年間保有しています。ただし、気密パッキンは重要補修用性能部品として、製造打ち切り後最低 5 年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。なお、材質・形状などの仕様が部品改良などにより、若干変更になる場合がありますのでご了承ください。

■ 補修用性能部品のご依頼

補修用性能部品を依頼される場合は、お買い上げの販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問い合わせください。その場合、お名前、ご住所、お電話番号、製品の品名、品番をお知らせください。また、不具合の生じた個所と、購入したい部品を本書の同梱品ページの名称と英数字番号でお知らせください。

お客様へ

保証書に所定事項の記入または販売店印がない場合は必ず販売店発行の購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）を合せてご提示ください。

ユーザー組立型 簡易防音室 保証書

部品交換

品番	SBA05
※ご購入日	年 月 日
保証期間	本体お引渡から
※ご住所	〒□□□□ □□□□ TEL. (- -)
※お名前	様

- 本保証書は、次ページ記載の保証規定により無償での交換部品の送付をお約束するものです。
- ご購入日から左記期間中に不具合が発生した場合には、お買い上げの販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルに交換部品の送付をご依頼ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 本保証書は本書および保証書内に明示した期間、条件においての交換部品の送付をお約束するものではありません。従って、本保証書によってお客様の法律上の責任を負担するものではありませんので、保証期間経過後の部品交換等について、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問合せください。

※販売店名

住所

電話

印

ご販売店様へ

※欄は必ずご記入してお渡しく下さい。

ヤマハ株式会社 アビテックス（防音室）ナビダイヤル
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11 TEL 0570-070-808

■ 商品についてのお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 アビテックス（防音室）ナビダイヤル
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11 TEL 0570-070-808

※ 所在地、電話番号は変更になる場合がございます。

保証規定

保証期間中、万一品質の不備により、記載の対象区分について下記の不具合が発生した場合には、無償で交換用の部品を送付致します。

《 保証期間中、無償での交換部品の送付をお約束する事項 》

対象区分	不具合事由
ドアパネル、壁パネル、天井パネル、床パネル及び各種固定金具	使用上、支障を生じる著しい反り、ねじれ、たれ下がり、波打ち、剥離、脱落、損傷、腐食、腐朽
各部化粧材	化粧面の著しい変色、浮き、剥離
換気ファン、配線、電源アダプター	イ) 使用上、支障を生じる著しい変形、損傷、腐食、腐朽 ロ) 器具取り付け部ゆるみ、外れ ハ) 器具故障 ニ) 漏電 ホ) 接続不良 ヘ) 断線

保証期間中でも次の場合は有償部品交換となります

- 「取扱説明書」の注意書を外れた組み立てによる不具合、あるいは損傷の場合。
- 「取扱説明書」の注意書に従った正常な使用状態でなく、取扱不相当による不具合、あるいは損傷の場合。
- 通常予測される状態と著しく異なる使用方法や管理に起因するもの。
- 部品交換・改造された部分で、その部品交換・改造が不相当であった場合。
- 火災、地震、水害、落雷等の天災地変等、または凍結に起因するもの。
- 車輛、船舶等へ搭載された場合の不具合及び損傷。
- 消耗部品の交換（機密パッキン等）。
- 構造材、建築躯体に起因するひずみ、本製品以外に起因する不具合。
- 鼠害、塩害、公害等に起因するもの。
- 各部材料の経時変化に伴う自然劣化に起因するもの（シミ、汚れ、摩滅、カビ、変質、変色、錆等または木材等の材質的収縮による軽微なヒビ割れ、反り、口開き等）。
- 保証書または購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）にお引渡日、お客様名、販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書き替えられた場合。
- 保証書のない場合。また、ご提出またはご提示のない場合。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張部品交換を行う場合の出張に要する実費。
- 当社が指定した組立方法以外の組立内容に起因する損傷や故障。
- 遮音性能につきましては、設置環境の残響特性や建物構造により、カタログ掲載の遮音性能と異なる場合があります。

移転の場合等

- 設置場所変更に伴う解体、再組立後の保証は当社が指定した組立方法で施工した場合のみ、新設時よりの継続保証となります。
- 解体、再組立をお客さま自身ではなく専門業者へ依頼したい最のご相談は、販売店またはアビテックス（防音室）ナビダイヤルにお問合わせください。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

© 2022 Yamaha Corporation
2022年6月発行
IPEI-A0

VAN9560